

令和6年度 1学期 4年2組 学級経営反省

令和6年6月28日

担任 柿木原 涼介

4月に新しい仲間と出会ってから3か月が経過し、子どもたちは新しい環境によりやく慣れてきて、毎日あふれんばかりの元気をもって学校生活を送っています。常に元気いっぱいの姿を見て、パワーをたくさんもらっています。1学期も残りわずかとなりましたので、1学期に学習した内容をしっかり身につけて、楽しい夏休みを迎えられるようにしたいと思います。保護者の皆様には、宿題の見届けをはじめ、生活習慣の確立のための声掛け等多くの場面でご協力いただき、ありがとうございました。2学期もよろしくお願いします。

学習面	① 国語科の授業では、「書くこと」に力を入れてきました。自分の考えを持ち、それを表現することや、図にある場面を想定して、想像してなりきって文章を書くことなどは、文章力や書く力を育成するだけでなく、表現力や想像力を育成することにもつながります。0から作り出すのはまだ難しいですが、例文等を読み、それを真似て自分事として捉え、表現したいことをわかりやすく伝えることが徐々にできてきていると感じております。 ② 算数科の授業では、4年生となり難易度が上がったことによるつまずきが多くみられました。特にわり算のひっ算においては、これまでの学習がなかなかつながらず、苦勞している様子が見られました。ひっ算の手順や決まりなどをおぼえるためには、繰り返し問題を解き、ひっ算に慣れることが重要だと考えます。ご家庭でもひっ算の復習をしていただけると助かります ③ 社会科の授業では、鹿児島県について、水道水のしくみ、ごみの処理の仕方について学習してきました。資料から読み取ったり表やグラフの変化を見つけたりなどを通して、日常生活にかかわる部分の学習をし、日ごろの生活を振り返る学習となりました。子どもたちが意識できているか、ご確認よろしくお願い致します。 ④ 体育では、プレルボールを楽しく学習しました。どこにどう打てば点を決めることができるか、どこで守ればよいかなどチームで考えながら活動に取り組むことができています。また長縄も頑張っており、活動中には、勇気づける声掛けが多く飛んでおり失敗を受けとめる雰囲気できています。
生活面	① 小さなトラブルがよく見られました。相手がどう感じるかを考えたり、自分がされたらどう思うかを考えたりすることができれば、起きないようなトラブルもあります。優しい言葉遣いや相手を思いやる気持ちを持って、友達と接することで楽しいクラスになるとと思います。これからも、思いやりを持つという点についてはつたえていきたいと思っています。 ② 授業と休み時間の切り替え、休み時間の過ごし方、移動の仕方について共通理解を図り、正しい姿について定着を心がけてきました。切り替えという点が非常に難しく、チャイムが鳴っていても席につかない、教室や廊下を走り回るといった姿が見られます。いきなりできるようになることは難しいので、少しずつ成長が見られたらいいなと思います。移動に関しては、とても成長が見られ素早く整列、静かに移動ができるようになったと感じております。 ③ 自分の係活動に責任をもって活動してくれている姿が見られています。また、自分の係ではなくても、すぐに手伝いに来てくれる子が多くとても助かっています。
保健・健康面	① 昼休みには、多くの子どもが外で元気よく遊ぶ姿が見られます。週に一回学級で遊ぶ日をつくり、その日はみんなで楽しく遊び仲を深めています。 ② 給食当番のマスク忘れが少し目立ちます。マスクがないと当番の仕事ができないため、当番になっている1週間について、家庭でもマスクを持っていくようにお声がけをよろしくお願いします。